



2024年3月期 通期実績 2025年3月期 業績予想

2024年4月26日
豊田通商株式会社

2024年3月期 通期実績

(ご参考)
為替換算レート USD
EUR

23/3期累計 24/3期累計
135円 145円
141円 156円

(単位：億円)

	23/3期 通期実績	24/3期 通期実績	増減 (率)	為替影響
収益	9兆8,485億円	10兆1,889億円	+3,404 (+3%)	+4,687
売上総利益	9,688億円	1兆 523億円	+835 (+9%)	+406
販管費及び 一般管理費	▲5,327億円	▲5,837億円	▲510 (+10%)	▲239
営業利益	3,887億円	4,415億円	+528 (+14%)	+166
税引前利益	4,271億円	4,696億円	+425 (+10%)	+165
税後利益	2,841億円	3,314億円	+473 (+17%)	+110

当期利益（全社増減要因） 通期累計実績

(ご参考)
為替換算レート USD
EUR

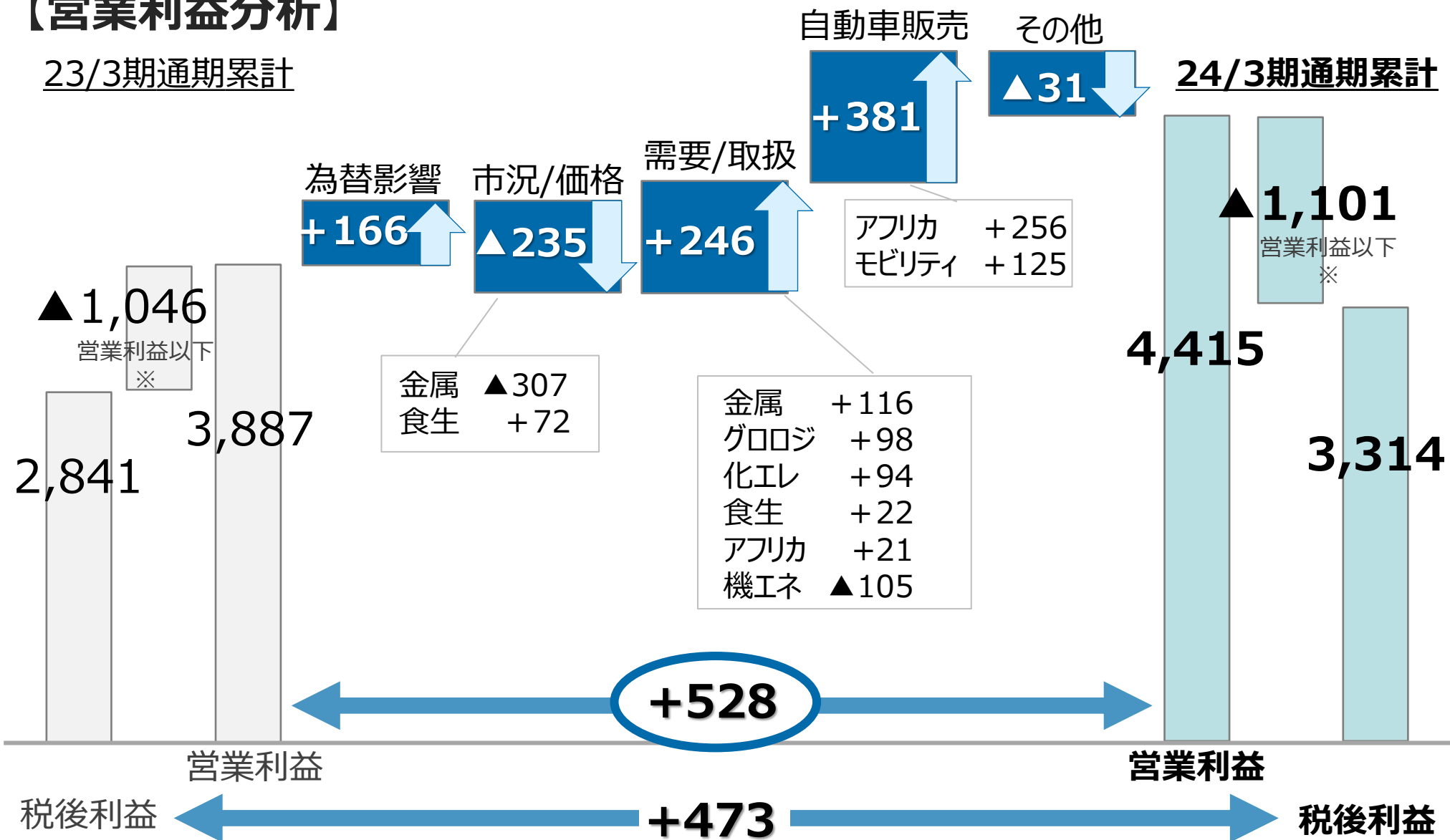
	23/3期累計	24/3期累計
USD	135円	145円
EUR	141円	156円

(単位：億円)

【営業利益分析】

23/3期通期累計

24/3期通期累計



※営業利益以下の分析は次ページ

当期利益（全社増減要因） 通期累計実績

(ご参考)
為替換算レート USD
EUR

	23/3期累計	24/3期累計
USD	135円	145円
EUR	141円	156円

(単位：億円)

【営業利益以下分析】

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益 ・費用	11	22	+ 11	利息収支悪化の一方、一過性損益影響により増加
持分法 投資損益	372	258	▲ 114	前期国内生活事業固定資産売却益影響
税金費用	▲ 1,123	▲ 1,293	▲ 170	増益影響
非支配 株主持分	▲ 305	▲ 88	+ 217	ユーラス100%化影響及びリチウム事業損失による影響
計	▲ 1,046	▲ 1,101	▲ 55	

一過性損益（税後利益）

(単位：億円)

		23/3期 通期実績		24/3期 通期実績	
金属	▲10	(3Q)北米資源循環事業撤退損	▲10	▲30	(4Q)国内リチウム生産事業固定資産減損 ▲15 (4Q)モロッコ資源事業持分会社減損 ▲15
グロゾ	-	-	-	-	-
モビリティ	-	-	-	-	-
機エネ	▲75	(4Q)国内風力発電事業リプレイス関連費用 ▲55 (3Q)米国ガス発電事業減損 ▲25 (3Q)北米風力発電固定資産減損 ▲20 (2Q)国内発電事業取得関連費用 ▲10 (2Q)豪州ガス事業清算益 +15 (3Q)カナダガス事業清算益 +20		-	-
化エレ	▲5	(4Q)国内エレ事業持分会社関連損	▲5	▲45	(4Q)国内化学品事業持分会社関連損 ▲25 (4Q)国内リサイクル事業固定資産減損 ▲15 (1Q)国内半導体事業関連損 ▲15 (3Q)国内エレ事業関連益 +10
食料生活	+35	(3Q)国内生活事業固定資産売却益	+35	▲0	(4Q)国内繊維事業関連損 ▲20 (4Q)国内生活事業土地売却益 +20
アフリカ	▲40	(4Q)コンシューマー事業(飲料)減損 ▲50 (4Q)テクノロジー事業再編関連損 ▲15 (4Q)モビリティ事業持分会社減損 ▲10 (2Q)モビリティ事業関連益 +5 (3Q)ヘルスケア事業固定資産売却益 +5 (3Q)モビリティ事業会社売却益 +25		+30	(3Q)モビリティ事業会社売却益 +20 (3Q)コンシューマー事業関連益 +10
その他	▲50	(3Q)カナダガス事業清算に伴う税金 ▲35 (2Q)豪州ガス事業清算に伴う税金 ▲25 (1Q)中南米過去税金還付 +10		-	-
合計	▲145			▲45	

※一過性損益の金額は5億円単位で丸めております。

通期実績対比（本部別税後利益）

（単位：億円）

	23/3期 通期実績	24/3期 通期実績	増減 (率)	主な要因
金属	766	607	▲159 (▲21%)	・主にリチウム、ネオジム、アルミ市況下落影響
グロコジ	343	455	+112 (+33%)	・国内、北米を中心とした自動車部品の取扱増加
モビリティ	457	559	+102 (+22%)	・欧州（コーカサス・アドリア）を中心とした自動車販売台数増加
機エネ	326	279	▲47 (▲14%)	・前期一過性損益影響
化エレ	479	550	+71 (+15%)	・自動車関連事業におけるエレクトロニクス、化学品取扱増加
食料生活	95	118	+23 (+24%)	・南米穀物インフラ事業における輸送費負担減少
アフリカ	363	691	+328 (+90%)	・西アフリカ地域を中心とした自動車販売台数増加
合計	2,841	3,314	+473 (+17%)	

連結財政状態

(単位：億円)

	23/3末	24/3末	増減	為替影響
総資産	6兆3,770億円	7兆 599億円	+6,829	+3,122
(うち、在庫)	1兆2,273億円	1兆2,036億円	▲237	+889
自己資本	1兆9,143億円	2兆4,671億円	+5,528	
ネット有利子負債	1兆2,983億円	1兆1,722億円	▲1,261	
ネットDER(倍)	0.68倍	0.48倍	▲0.20	
流動比率(%)	152%	162%	+10	

キャッシュ・フロー

(単位：億円)

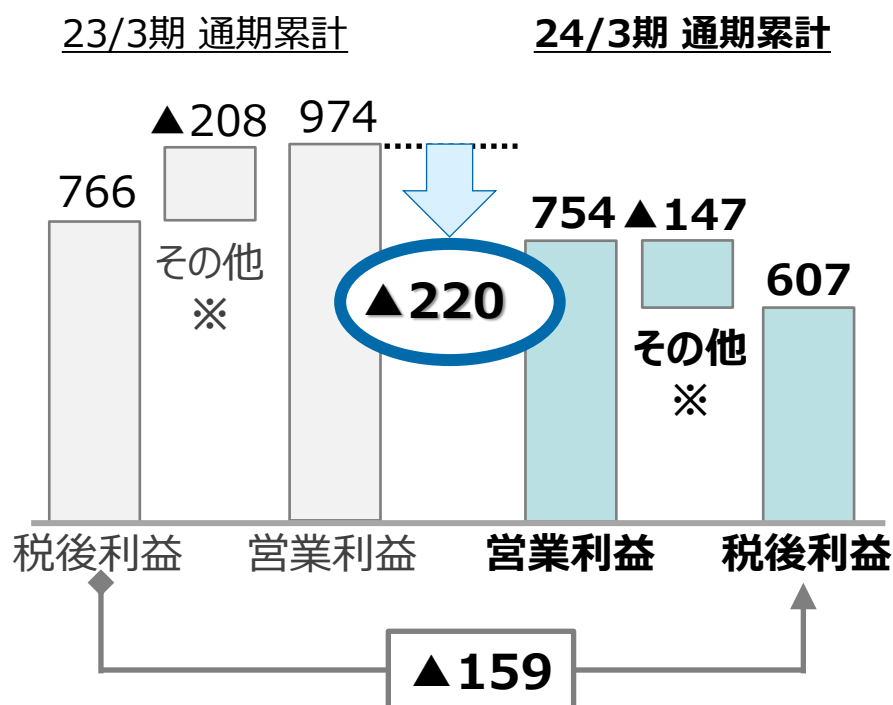
	23/3期 通期実績	24/3期 通期実績	前年同期比 増減(率)
営業CF	4,442億円	5,421億円	+979 (+22%)
投資CF ※1. 2	▲1,399億円	▲2,195億円	▲796 (+57%)
配当支払	▲654億円	▲813億円	▲159 (+24%)
配当後FCF	2,389億円	2,413億円	+24 (+1%)

※1. ▲符号は投資の増加を表す

※2. 23/3期のユーラス100%化は財務CFに含む

金属本部 税後利益 (通期累計実績)

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響

+40

市況

日本 (リチウム 他)	▲109	
北米 (自動車関連)	▲103	
欧州 (鉄鋼製品)	▲38	
インド (レアアース)	▲33	
中国 (自動車関連)	▲24	▲307

需要/取扱

日本	+62	
北米	+35	
インドネシア	+23	
インド	+17	
中国	▲15	+116

その他

国内リチウム生産事業固定資産減損	▲60	▲69
------------------	-----	-----

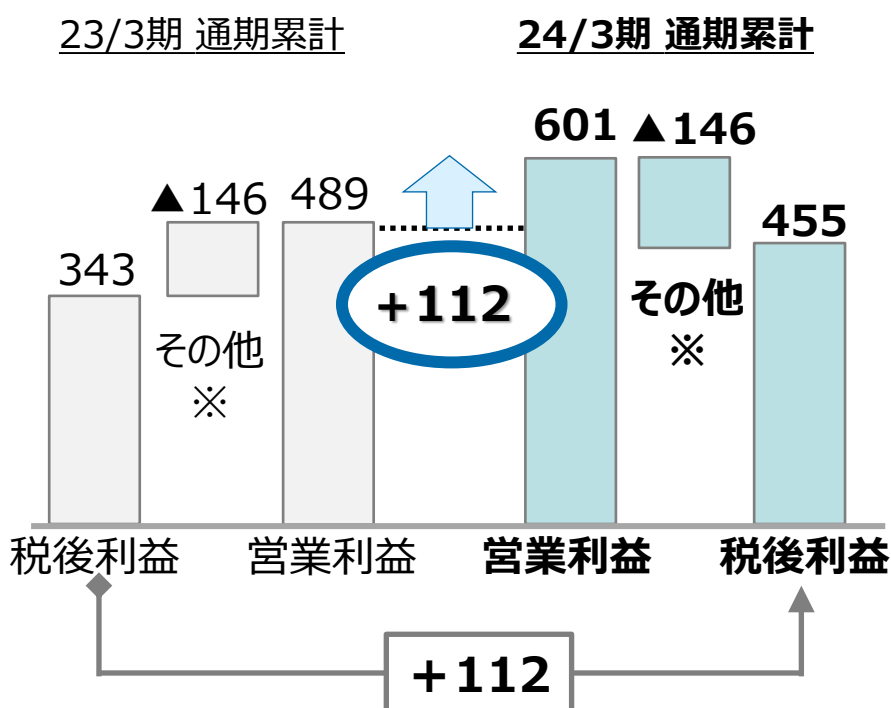
※「その他」の主な増減要因

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲48	▲65	▲17	利息増加影響
持分法投資損益	119	63	▲56	リチウム市況下落影響、モロッコ資源事業持分会社減損
税金	▲249	▲236	+13	減益影響
非支配	▲30	92	+122	減益影響 (リチウム)
計	▲208	▲147	+61	

計 ▲220

グローバル部品・ロジスティクス本部 税後利益 (通期累計実績)

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

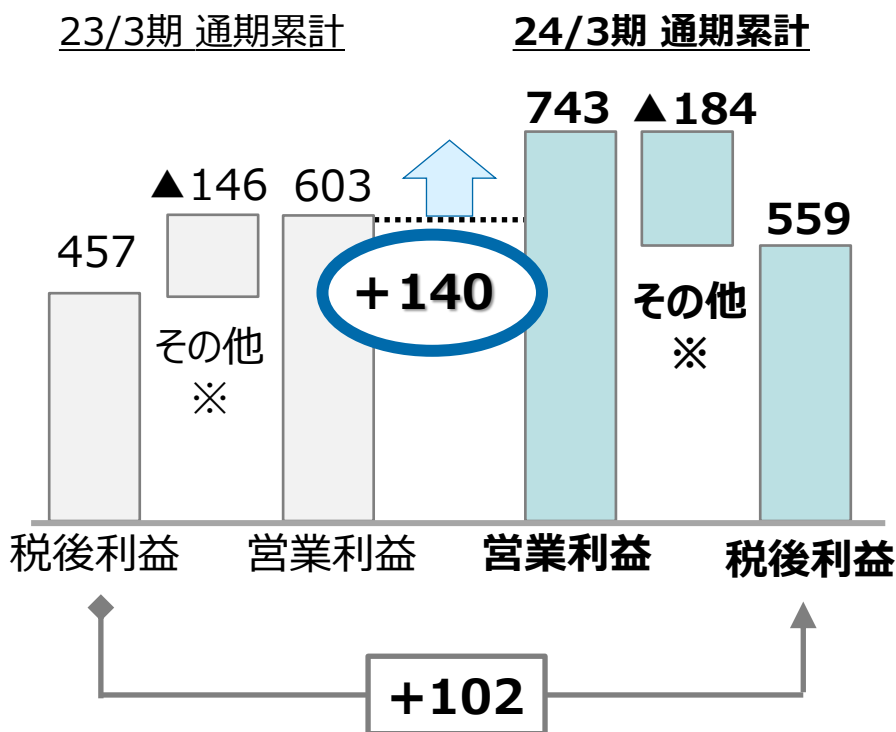
為替影響			+22
需要/取扱	日本	+45	
	北米	+34	
	中国	+11	
	豪亜	+2	+98
その他			▲8
計			+112

※「その他」の主な増減要因

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	6	▲9	▲15	利息増加影響
持分法投資損益	▲1	42	+43	国内自動車部品持分法会社利益増加
税金	▲128	▲152	▲24	増益影響
非支配	▲22	▲26	▲4	
計	▲146	▲146	+0	

モビリティ本部 税後利益 (通期累計実績)

(単位：億円)



「営業利益」の主な増減要因

為替影響		+4
需要/取扱		
<輸出・販売増> 中南米	+53	
<輸出・販売増> 欧州	+30	
<輸出・販売増> 豪亜	+12	
<販売増> 東アジア	+9	+125
その他		+11
計		+140

※「その他」の主な増減要因

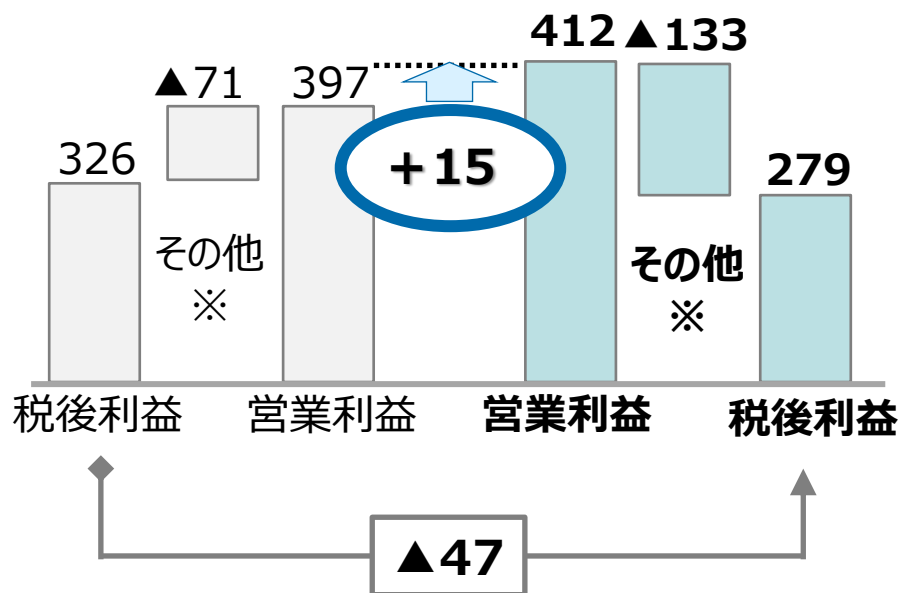
	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	24	9	▲15	-
持分法投資損益	39	45	+6	-
税金	▲158	▲193	▲35	増益影響
非支配	▲51	▲46	+5	-
計	▲146	▲184	▲38	

機械・エネルギー・プラントプロジェクト本部 税後利益（通期累計実績）

（単位：億円）

23/3期 通期累計

24/3期 通期累計



（ご参考）事業別 管理連結税後数値

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減
エネルギーソリューション	194	139	▲55

「営業利益」の主な増減要因

為替影響

+6

需要/取扱

再生可能エネルギー ▲122

機械関連 +33 ▲105

前期国内風力発電事業リプレイス関連費用 +55

前期北米風力発電固定資産減損 +20

その他

前期国内発電事業取得関連費用 +10 +114

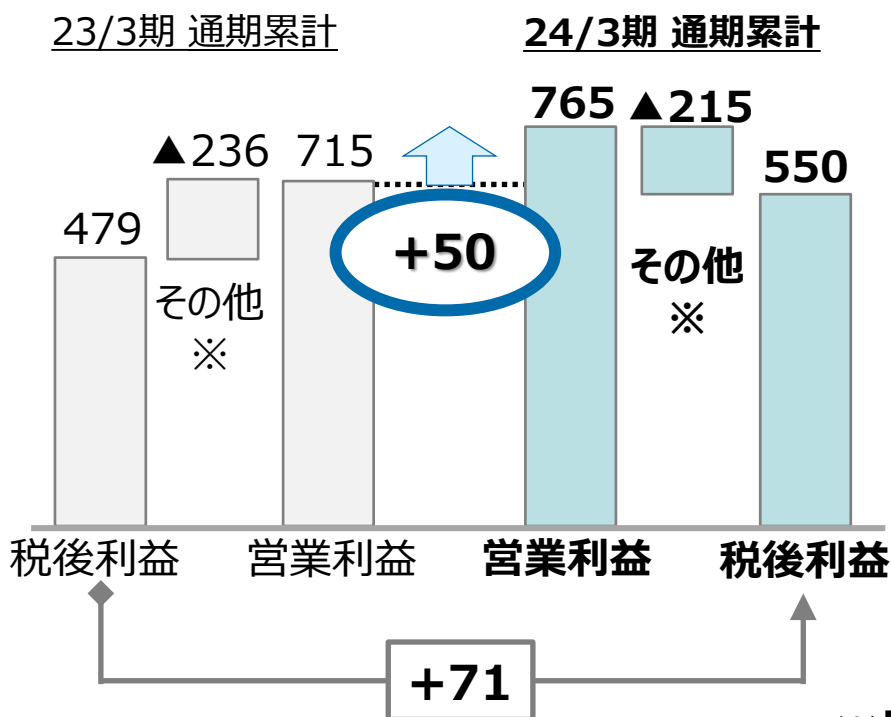
計 +15

※「その他」の主な増減要因

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲99	▲63	+36	前期カナダガス事業清算損 前期豪州ガス事業清算損
持分法投資損益	171	72	▲99	海外電力事業収益悪化
税金	▲61	▲126	▲65	前期カナダガス事業清算に伴う税金 前期豪州ガス事業清算に伴う税金
非支配	▲82	▲14	+68	ユーラス100%子会社化影響
計	▲71	▲133	▲62	

化学品・エレクトロニクス本部 税後利益（通期累計実績）

（単位：億円）



「営業利益」の主な増減要因

為替影響			
化学品	自動車生産関連	+59	+63
	化学品関連	+5	
エレクトロニクス	システム関連	+31	+31
	車載エレクトロニクス関連	+29	
	メモリ関連	▲1	
	ディスプレイ関連	▲31	
その他	国内半導体事業関連損	▲46	▲53
	計		+50

※「その他」の主な増減要因

	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲33	▲37	▲4	-
持分法投資損益	28	49	+21	アジア化学品事業関連益 国内エレ事業関連益 国内化学品事業持分会社関連損
税金	▲167	▲195	▲28	国内エレ事業清算影響
非支配	▲63	▲31	+32	国内半導体事業減益影響
計	▲236	▲215	+21	

（ご参考）事業別 管理連結税後数値

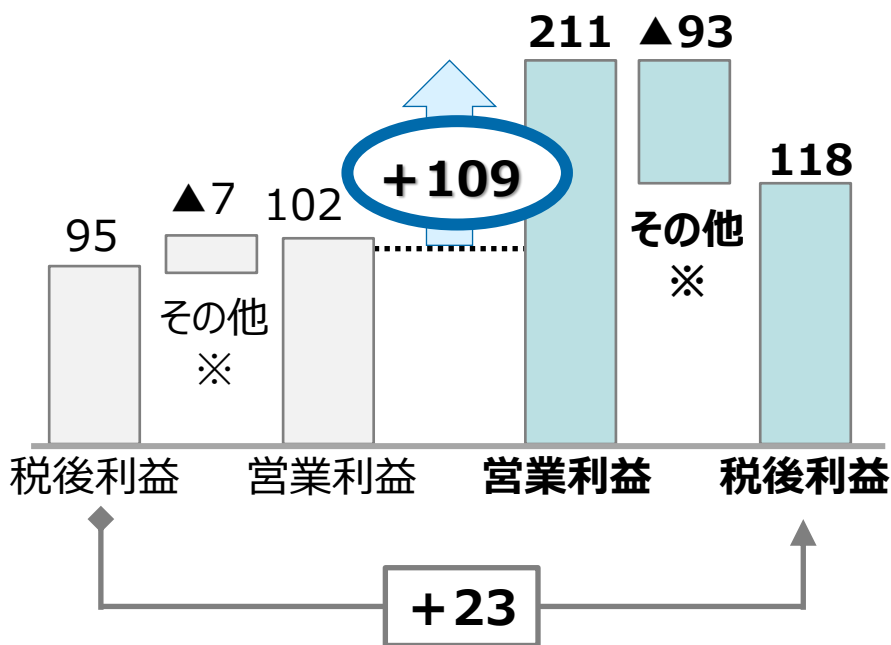
	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減
エレクトロニクス	254	295	+41

食料・生活産業本部 税後利益（通期累計実績）

（単位：億円）

23/3期 通期累計

24/3期 通期累計



「営業利益」の主な増減要因

為替影響	金額	合計
価格		
海外穀物インフラ子会社	+109	
飼料用穀物	▲10	
海外食用油脂販売子会社	▲28	+72
需要/取扱		
ライフスタイル	+13	
海外穀物インフラ子会社	+4	
海外食用油脂販売子会社	▲6	+22
その他		
国内生活事業土地売却益	+20	
海外穀物インフラ子会社固定資産売却益	+10	
国内繊維事業関連損	▲15	+15
計		+109

※「その他」の主な増減要因

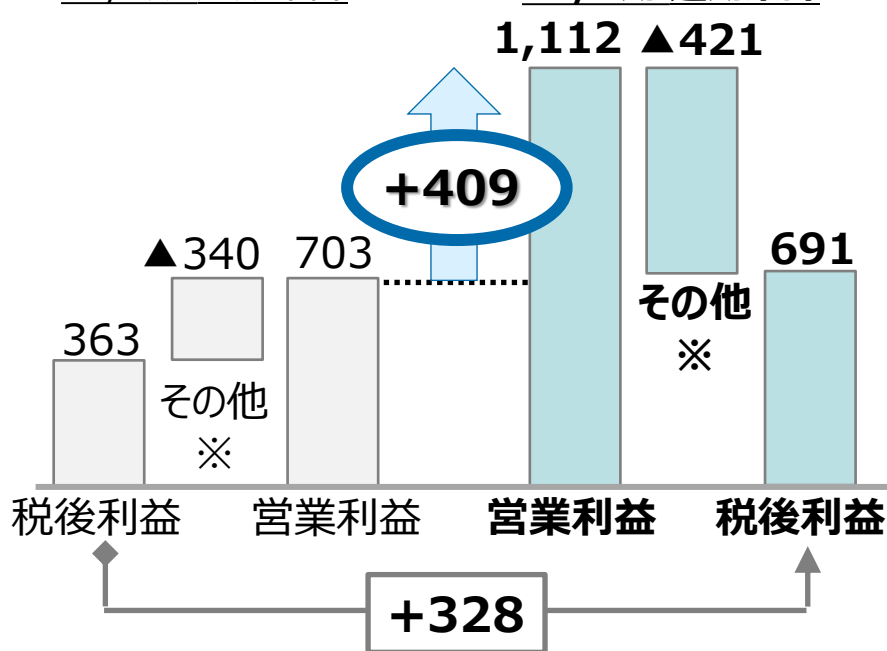
	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因
金融収益・費用	▲9	▲19	▲10	-
持分法投資損益	48	0	▲48	前期国内生活事業固定資産売却益、国内繊維事業関連損
税金	▲38	▲61	▲23	海外穀物インフラ子会社増益影響
非支配	▲7	▲12	▲5	-
計	▲7	▲93	▲86	

アフリカ本部 税後利益（通期累計実績）

(単位：億円)

23/3期 通期累計

24/3期 通期累計



「営業利益」の主な増減要因 為替影響

項目	増減	計
モビリティ	+199	+256
<販売> 西アフリカ	+13	
<販売> 東/南アフリカ	+6	
<生産・販売関連> 南アフリカ国	▲21	
<販売> 仏海外県/アジア	+57	
無形資産償却の終了	+21	+21
ヘルスケア	+1	
テクノロジー&エナジー	▲1	
その他	+50	+45
前期コンシューマ事業(飲料)減損	+15	
前期テクノロジー事業再編関連損	▲8	
モビリティ事業会社売却関連費用	▲5	
前期モビリティ事業関連益		

※「その他」の主な増減要因

項目	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減	主な増減要因	計
金融収益・費用	▲45	▲59	▲14	利息収支悪化影響 前期モビ事業会社売却 コンシューマ事業関連益 モビ事業会社売却益	+409
持分法投資損益	▲33	▲13	+20	-	
税金	▲213	▲297	▲84	増益影響	
非支配	▲47	▲50	▲3	-	
計	▲340	▲421	▲81		

主要子会社事業別 段階利益

(持分比率：100%)	23/3期 通期累計	24/3期 通期累計	増減
営業利益			
CFAO SAS	693	1,030	+337
モビリティ	618	854	+236
モビリティ以外	75	176	+101
税後利益			
CFAO SAS	401	650	+249

2025年3月期 業績予想

(単位：億円)

	24/3期 通期実績	25/3期 通期予想	増減	(率)
売上総利益	1兆523億円	1兆1,600億円	+1,077	+10%
営業利益	4,415億円	5,000億円	+585	+13%
税後利益	3,314億円	3,500億円	+186	+6%
営業CF	5,421億円	4,500億円～		
投資CF	▲2,195億円	▲3,500億円～		
	24/3期 通期実績	25/3期 目標		
Net DER	0.48倍	1.0倍以内の管理	前提条件	24/3期 実績
ROE	15.1%	13%以上維持	円/米ドル	145
			円/ユーロ	155
				25/3期 前提

本部別業績予想 ※税後利益

(単位：億円)

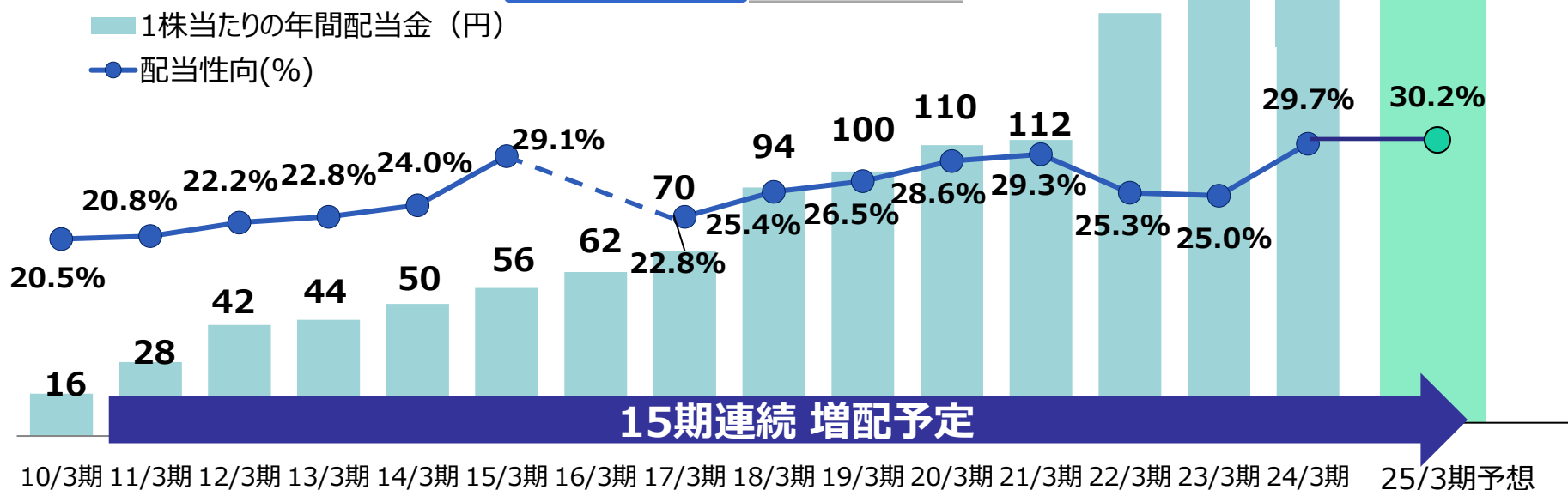
	24/3期 通期実績	新組織名称	24/3期 通期実績	25/3期 通期予想		増減	増減率
金属	607	メタル+ (Plus) サーキュラーエコノミー デジタルソリューション	1,157	400	1,240	+83	+7%
グロコジ	455			510			
モビリティ	559			330			
機エネ	279	サプライチェーン	455	480	+25	+5%	
化エレ	550	モビリティ	559	590	+31	+6%	
食料生活	118	グリーンインフラ	279	340	+61	+22%	
アフリカ	691	ライフスタイル	118	130	+12	+10%	
		アフリカ	691	720	+29	+4%	
合計	3,314	合計	3,314	3,500	+186	+6%	

株主還元

2024年3月期から2026年3月期において、
累進配当を実施し、配当性向**30%**以上を達成。
加えて、キャッシュフローの動向を踏まえ、追加的に機動的な総還元策を検討する。

	24/3期 実績	25/3期 予想	増減
中間	125円	150円	+25円
期末	155円	150円	▲5円
年間	280円	300円	+20円
配当性向	29.7%	30.2%	+0.5%

1株当たりの
配当金額
累進配当
を継続





Be the **Right ONE**

決算補足資料

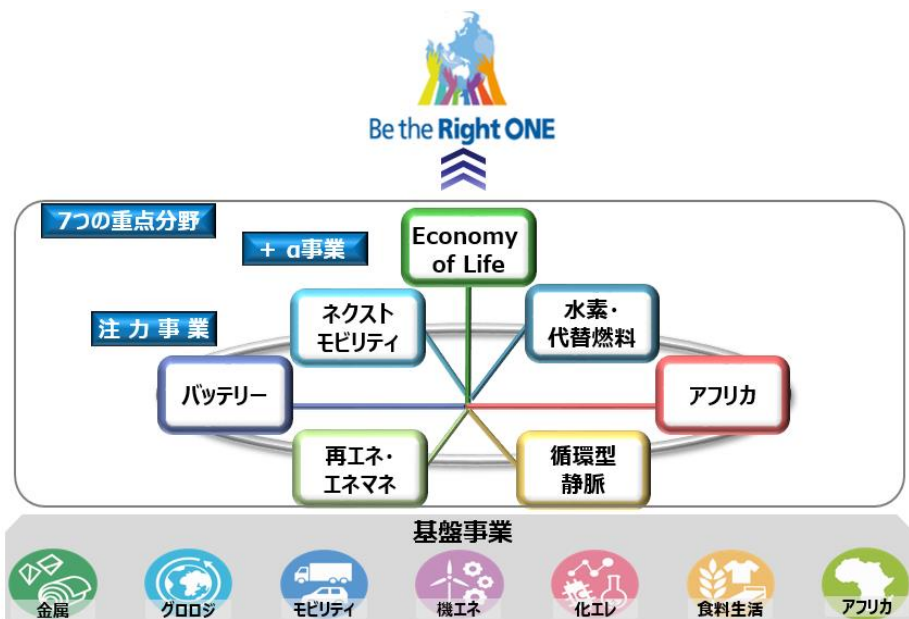
投資活動によるキャッシュ・フロー（24/3期 通期実績）

（単位：億円）

	24/3期 通期実績
投資総額	▲3,277
その他	+1,082
投資CF	▲2,195

主要な投資案件

基盤事業	<ul style="list-style-type: none"> ・北米ブランキング事業固定資産取得 ・カンボジアKD事業増資
再エネ・エネマネ	<ul style="list-style-type: none"> ・テラスエナジー株式取得 ・ユーラス道北風力発電案件 ・北米太陽光発電案件
アフリカ	<ul style="list-style-type: none"> ・リース用車両（CFAO） ・ヘルスケア事業倉庫拡張
循環型静脈	-
バッテリー	・北米バッテリー工場増資
ネクストモビリティ	-
水素・代替燃料	-
Economy of Life	・インド病院事業
<ul style="list-style-type: none"> ・資産売却による回収 ・貸付金回収による収入 ・補助金による収入 	



地域/主要国別 自動車輸出・小売台数

(単位：台)

地域向 輸出台数

地域	23/3期	24/3期	増減
アジア・オセアニア	56,066	64,526	+8,460
中国・香港・台湾	7,333	11,260	+3,927
中南米	37,216	40,993	+3,777
中近東・南西アジア	45,174	24,233	▲20,941
アフリカ	85,021	76,026	▲8,995
〔西・北アフリカ	17,309	17,814	+505
〔東・南アフリカ	67,712	58,212	▲9,500
欧州・ロシア(東欧含む)	16,733	11,189	▲5,544
合計	247,543	228,227	▲19,316

主要な国・地域向 輸出台数

南アフリカ	46,412	41,543	▲4,869
オーストラリア	43,900	47,309	+3,409
パキスタン	40,966	20,496	▲20,470
ジョージア	13,396	9,241	▲4,155
中国	6,744	10,970	+4,226

地域別 小売台数

地域	23/3期	24/3期	増減
アジア・オセアニア	36,954	36,487	▲467
中国・香港・台湾	32,156	34,660	+2,504
中南米	37,849	37,671	▲178
中近東・南西アジア	4,076	4,860	+784
アフリカ	90,540	105,014	+14,474
〔西・北アフリカ	44,830	56,576	+11,746
〔東・南アフリカ	45,710	48,438	+2,728
欧州・ロシア(東欧含む)	36,013	42,606	+6,593
合計	237,588	261,298	+23,710

主要な国・地域別 小売台数

中国	32,156	34,660	+2,504
南アフリカ	30,654	30,415	▲239
アドリア	10,426	12,461	+2,035
エクアドル	10,484	9,197	▲1,287
ロシア	3,986	4,239	+253

リスクマネジメント基本方針

◆ リスクアセットマネジメントの基本方針

- 1) リスク総量を体力の範囲内に収める $\text{リスクアセット(RA)} < \text{リスクバッファー(RB}^{\ast 1})$
- 2) リスクに対する収益確保 $\text{RVA}^{\ast 2} > 0$ (税後利益- $\text{RA} \times 10\%$)

※1 : $\text{RB} = \text{株主資本} + \text{その他資本の構成要素} + \text{貸倒引当金(流動)} - \text{のれん}$

※2 : RVA (Risk Adjusted Value Added)

<2024年3月期>

RA	RB
約 14,800 億円	約 23,700 億円

(参考)前年同期 RA : 約13,300億円、RB : 約18,900億円

RA:RB比率 \Rightarrow 0.6:1

(参考)前年同期 0.7:1

RVA > 0

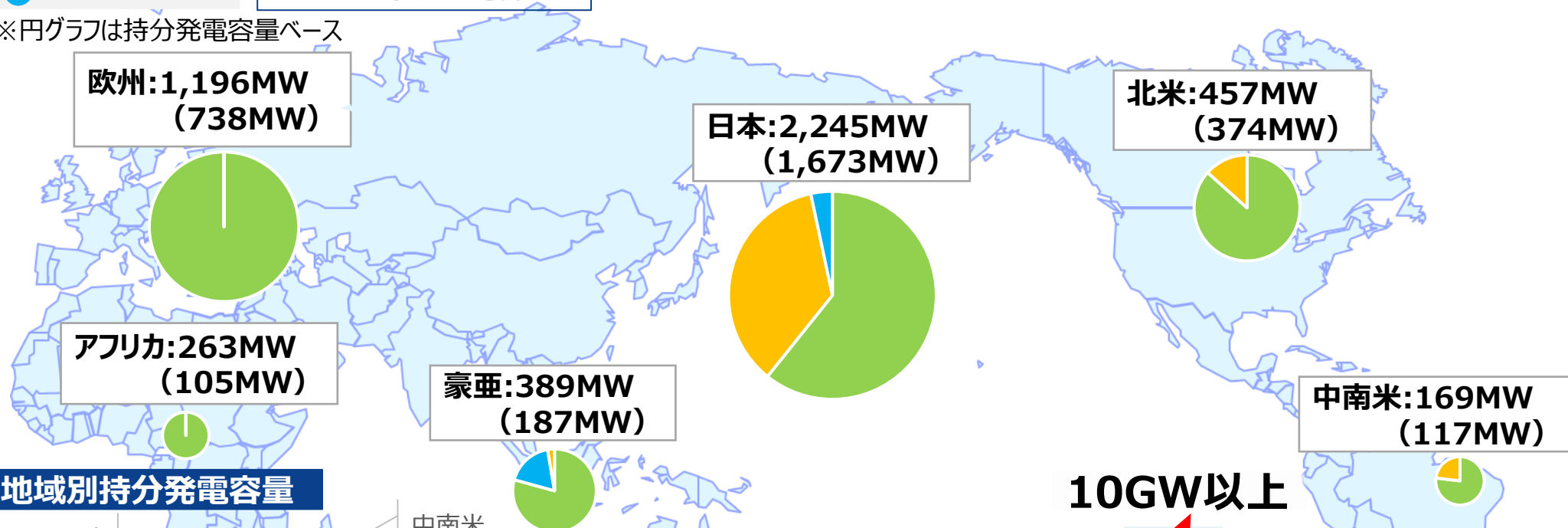
再生可能エネルギー発電容量

- 風力 ● 太陽光
- 水力・バイオマス

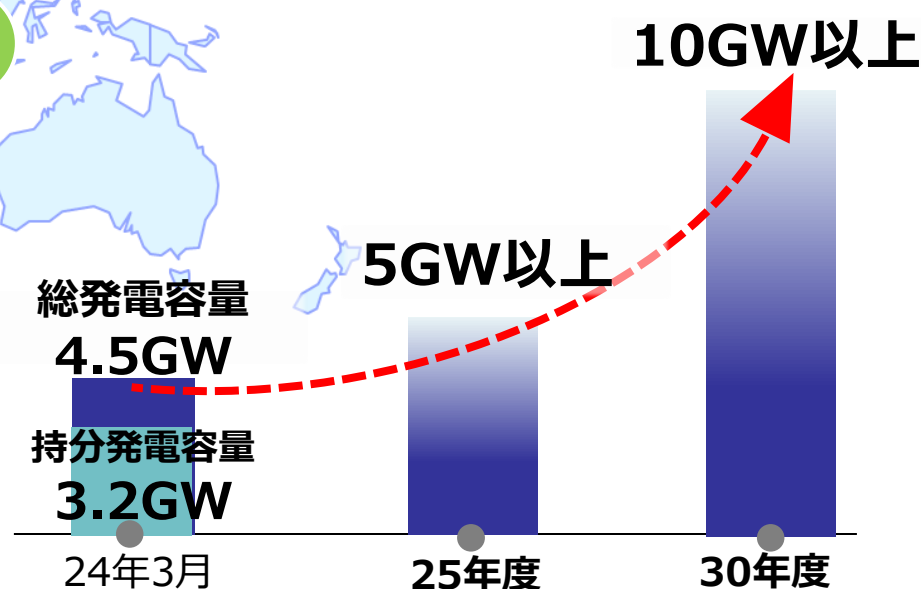
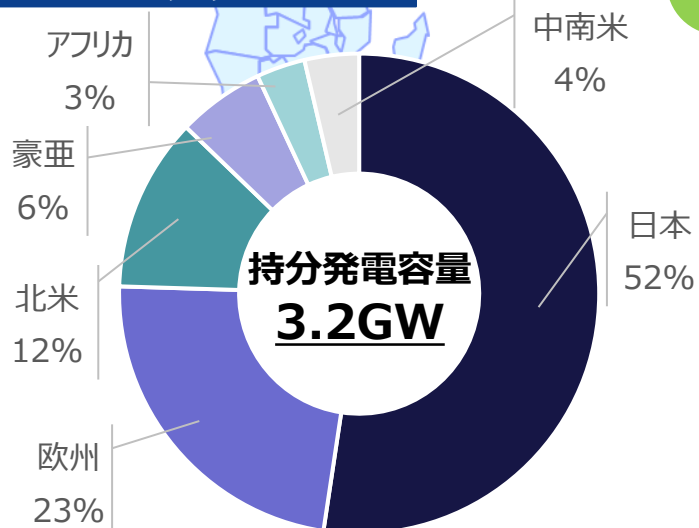
当社グループ総発電容量
カッコ内は持分発電容量

2024年3月時点

※円グラフは持分発電容量ベース



地域別持分発電容量



当社発電事業 ソース別発電容量

24/3末時点総発電容量 (単位：MW)				
	発電種別	総容量	持分容量	持分発電容量における構成比
再エネ発電	陸上風力	3,350	2,423	57.7%
	太陽光	1,020	683	16.3%
	水力	274	72	1.7%
	バイオマス	75	18	0.4%
再エネ発電TOTAL		4,719	3,195	76.1%
化石燃料発電	ガス	4,010	913	21.7%
	石炭	210	53	1.3%
	重油	155	39	0.9%
化石燃料発電Total		4,375	1,004	23.9%
TOTAL		9,094	4,199	100%

過去10年間の財務サマリー

(単位：億円)

← 日本会計基準

国際会計基準 →

	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期	24/3期
売上高/収益 ※	86,634	81,702	57,973	64,910	67,627	66,940	63,093	80,280	98,485	101,889
税後利益	675	▲437	1,079	1,302	1,326	1,355	1,346	2,222	2,841	3,314
総資産	45,336	39,521	42,120	43,100	44,414	45,452	52,280	61,431	63,770	70,599
資本	13,044	10,557	12,235	13,621	13,896	13,724	16,580	19,428	20,685	26,201
ネット 有利子負債	12,335	11,027	11,019	10,069	9,884	10,324	9,934	12,382	12,983	11,722
営業CF	1,691	3,083	1,597	2,150	2,107	2,678	2,450	501	4,442	5,421
ROE	6.4%	▲4.3%	10.8%	11.7%	11.2%	11.3%	10.1%	13.9%	15.6%	15.1%
ネットDER	1.10倍	1.24倍	1.05倍	0.86倍	0.83倍	0.86倍	0.68倍	0.71倍	0.68倍	0.48倍

※日本会計基準においては売上高、国際会計基準では収益

豊田通商株式会社 財務部 IR室

E-mail ttc_ir@pp.toyota-tsusho.com

(東京本社)

TEL 03-4306-8201

- ◆ 当プレゼンテーション資料は、豊田通商株式会社及びそのグループ会社の戦略・経営計画など、歴史的事実でない「将来に関する見通し」を含んでいます。係る将来に関する見通しは、現時点において入手可能な期待・見積り・予想に基づいており、その性質上、これらの期待・見積り・予想はリスクや不確実性を内在しております。従って、当社を取り巻く事業環境、将来の業績、経営結果、財務内容等は、係る将来に関する見通しにおいて明示的または黙示的に示される情報と大きく異なる結果となる可能性がありますことをご承知おきください。当社は、係る将来に関する見通しについて情報を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。
- ◆ 当プレゼンテーション資料は、有価証券の募集・売出、販売、勧誘を目的とするものではありません。投資・その他のご判断にあたり、当資料の内容に全面的に依拠することはお控えくださいますよう、お願い申し上げます。